

阿づまの光

A Z U M A N O H I K A R I



形あるものにあまり囚はれて

われとわが身をしばる哀れさ

【尊師 出口日出磨】



教主さまお作

灰釉茶盃

「琵琶湖と淡路島」

琵琶湖土+淡路島土+金竜海土/淡路島松釉、金龍海梅釉、琵琶湖ヨシ糠掛分

迷惑をかけていいんだよ

大本総代 中島 浩

「出来ないことが増えていくのが老いです。迷惑をかけていい」
年老いた母の介護をしていて最近耳にした言葉です。

「昨日までは出来ていたのに、すぐに思い出せたのに、ここま
で出てきているのに」という母の姿を見聞きする事の辛さや寂
しさ。介護は自分のことが一人できなくなるのが難しくなり、
他人の手を借りなければならず、自分でできるものを一つずつ
手放す事を見守ることではないでしょうか。

「迷惑をかけていい、迷惑をかけていいんだよ！」

介護の毎日が、介護の暮らしが長くなればなるほど、ああ、
なんでだろう、どうしてなんだらうと思う。

今、母のおむつ交換時に一瞬思う心の叫び「ああ厄介だな」。
自分が赤ん坊の時に母は愚痴ひとつ言わず換えていてくれて
いたんだらうに、今の自分は何なんだ、情けなくなってくる。
そんな介護の続く日々の中、私の心の中に思い出される、最近
聞いた「迷惑ではない、厄介でもない、迷惑をかけていいんだ
よ！」。

人間の機能はどうしたって衰えていく、できることが限られ
決まった相手しか会えなくなり、やがて死を迎え天界へと旅立
つのである。

老いてく人間、介護される人間すべての人が、いつかくる出
来事。今一度、考えてみよう自然のことなのだと言を大にして
叫ぶ。

『迷惑ではない、厄介でもない、迷惑をかけていいんだよ！』



東光苑月次祭・春季合同慰霊祭

開祖さまの糸車など展示

3月東光苑月次祭・交通安全祈願祭・春季合同慰霊祭は3月10日午前10時30分から、斎主・橋本伸作東京宣教センター長のもと執行され220人が参拝した。

祭員は千葉主会が、伶人は二絃の会関東支部、大本神諭拝読を佐藤良弘福島主会長が、東光庵での添釜は、東京主会が担当した。

春季合同慰霊祭では、東北、関東教区、新潟分苑にゆかりある先人の方へのご遺徳に感謝申し上げるとともに霊界でのご活躍と弥栄を祈念した**II写真左**。祭典後、橋本伸作東京宣教センター長があいさつを行い、長生殿前の土地の名称として、教主さまより「綾機平」とご命名いただいたご染筆を披露した**II写真右下**。その後、第50回



南米本部 夏期学級の参加報告を、渡辺咲東京主会青年部長ら3人が、また田辺謙二教学研究局主事が記念講話「開祖さま

教主さまご臨席

～4月東光苑春季大祭～

4月14日（日）東光苑春季大祭は、教主さまご臨席のもと執行されます。大勢さまのご参拝を心よりお待ちしております。

また、祭典後には、教主さまへのご面会をお許しいただきました。各分所・支部長さま、東京本部直属の方宛にご面会名簿用紙を郵送させていただきました。ご参拝の皆さまには、各分所・支部長さま（東京本部直属の方は東京宣教センター）までお早めにご連絡いただきますようお願い申し上げます。

※当日の本部駐車場は混雑が予想されます。お越しの際は、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

ご面会受付係（担当・西山桂一郎）

Tel 03-3821-3701 Fax 03-3821-5283

Mail k-nishiyama@oomoto.or.jp

東光苑 葬祭研修会

～ご葬儀までの準備と大本葬祭式の司会執行～

日程 5月25日（土）午前9時30分（受付9時）～26日（日）午後3時

会場 大本東京本部・東光苑

内容 講話・葬儀執行の流れ
実習・招魂式、発葬式、火葬式、家祭式

参加費 500円※食事・宿泊代は別途徴収いたします。

持ち物 ※別途 霊祭部刊「葬祭式編」500円（お持ちでない方）
笏（お持ちでない場合はお貸しします）、大本葬祭の本、笏をはさめる帯や紐、筆記用具、動きやすい服装、足袋（履くほうが動作が容易）

申込 氏名・所属・食事・宿泊・資料の要否を明記の上、下記までお申し込みください

東京宣教センター祭務課

Mail k-siino@oomoto.or.jp（担当・椎野恭三）

Tel 03-3821-3701 Fax 03-3821-5283

締切 5月20日（月）



に始まる機の仕組」と題して、開祖さまのご聖苦と綾の郷整備事業に向けた講話を行った**II写真右**。また、能舞台では「綾機」特別展示として、開祖さまの糸車とお召し物（白衣・羽織）が展示された**II写真右下**。

東光苑オンライン講座

5月25日（土）19:00～

モンゴルから世界平和の挑戦

～出口王仁三郎入蒙100年～

講師：鈴木林太郎（亀岡宣教センター愛善宣教部長）



100年前の大正13年、出口王仁三郎聖師はアジアの精神的和合こそ世界平和の要であるとの大志を抱き大陸へ渡りました。

国・民族・宗教の垣根を超える王仁三郎の愛善精神は、争いの絶えない現代にこそ学ぶべき思想です。

大本東京本部ホームページをご覧ください！

5月 東光苑祭典・行事予定

4日（土・祝）午前10時30分

教主生誕祭

三代教主・教主補聖誕祭

5日（日・祝）午前10時30分

開教132年みろく大祭遥拝祭

12日（日）午前10時30分

東光苑月次祭・市杵島姫命例祭

25日（土）午後7時

東光苑オンライン講座（配信）

講話 モンゴルから世界平和の挑戦

～出口王仁三郎入蒙100年～

講師 鈴木林太郎

（亀岡宣教センター愛善宣教部長）

25日～26日（土～日）

東光苑葬祭研修会